

株式会社エスティー・クリエイティブ 御中

視座を高める視野を拡げる 『そうだ！博物館へ行こう！』

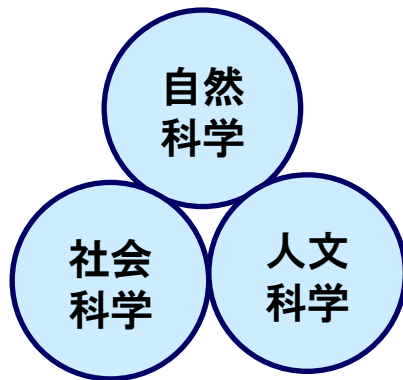
2026年6月15日



リベラルアーツ(Liberal Arts)とは、

特定の専門技術に偏らず、自然・人文・社会科学などの幅広い分野を横断的に学ぶ「自由な人間となるための総合的な教養」です。

固定観念にとらわれず、多角的な視点、批判的思考力、課題解決能力を養うもので、現代の複雑な社会を生き抜くための実践的な能力(人間力)として注目されています。



- ・自然科学: 自然界の「真」を探求する
- ・人文科学: 人間の意味・価値・美意識を探求する
- ・社会科学: 人間が作る制度・秩序・善悪を探求する

科学	歴史	民族
産業	真善美	信仰
民藝	芸術	哲学

個人的興味関心で構成した8分野

1)科学、2)歴史、3)民族、4)信仰
5)哲学、6)芸術、7)民藝、8)産業

例「価値創造」視点の8分野 ビジネスと接続する体系

- 1)科学(原理)
- 2)技術(応用)
- 3)デザイン(形)
- 4)経済(交換)
- 5)法(ルール)
- 6)文化(文脈)
- 7)倫理(責任)
- 8)哲学(目的)

例「文明構造」から見る8分野 社会を構成するレイヤーで分ける

- 1)自然環境
- 2)技術
- 3)生産(農業・工業)
- 4)交易・経済
- 5)政治・統治
- 6)宗教・思想
- 7)教育・知識体系
- 8)芸術・文化

例「人間存在」から組み立てる8分野 人間とは何か？を中心に据えるモデル

- 1)宇宙・自然(自然科学)
- 2)生命・身体(生物学・医学)
- 3)心理・意識(心理学・認知科学)
- 4)言語(言語学)
- 5)倫理(道徳哲学)
- 6)社会制度(政治・法)
- 7)経済活動(経済学)
- 8)表現(芸術・文学)

博物館マンドラート

国立科学博物館	筑波宇宙センター	日本科学未来館	東京国立博物館	年縞博物館	三内丸山遺跡	国立民族学博物館	北海道博物館	国立アイヌ民族博物館
JT生命誌研究館	科学	大阪市立自然史博物館	江戸東京博物館	歴史	森ノ宮遺跡	国立歴史民俗博物館	民族	松浦武四郎記念館
京都薬用植物園	海遊館	旭川市旭山動物園	大阪歴史博物館	橿原考古学博物館	飛鳥石舞台古墳	奈良県民族博物館	那覇市歴史博物館	沖縄県立博物館
トヨタ産業技術記念館	富岡製糸場	倉紡記念館	科学	歴史	民族	三輪山大神神社	淡路島おこのろ島	久高島
小林一三記念館	産業	語らい座大原本邸	産業	真善美	信仰	比叡山延暦寺	信仰	國學院大學博物館
パナソニックミュージアム	太田垣士郎資料館	黒部ダム	民藝	芸術	哲学	高野山金剛峰寺	出雲大社	伊勢神宮
日本民藝館	大阪日本民芸館	芹沢銈介美術館	大原美術館	国立西洋美術館	足立美術館	西田幾多郎哲学記念館	鈴木大拙館	哲学の道
リーチバー	民藝	倉敷民藝館	ベネッセアートサイト直島	芸術	ミホミュージアム	岡本太郎美術館	哲学	哲学堂公園
青森県立美術館	壺屋焼物博物館	出雲民藝館	国立新美術館	大塚美術館	金沢21世紀美術館	岡本太郎記念館	太陽の塔	江之浦測候所



【真善美(しん-ぜん-び)】

認識上の真と、倫理上の善と、審美上の美。

人間の理想としての普遍妥当な価値をいい、これら三つは人間が理想とすべき基本的な価値概念であり、行動規範だとされます。

つまり、「真善美」を体現することが人間の理想的なあり方である、と言う事もできます。



西田幾多郎、昭和18年2月

【西田 幾多郎(にしだ きたろう)】

1870年5月19日(明治3年4月19日)- 1945年(昭和20年)6月7日)は、日本を代表する哲学者である。

京都大学教授、名誉教授。京都学派の創始者。学位は文学博士(京都大学・1913年)。同郷の鈴木大拙(本名 貞太郎)、山本良吉、藤岡作太郎とは石川県専門学校(第四高等中学校の前身、のちの第四高等学校)以来の友人であり、西田、鈴木、藤岡の三人は「加賀の三太郎」と称された。



真善美 西田幾多郎(著)
書肆心水(2009/09)

8つの分野は、自然科学領域として科学、歴史、民族。人文科学領域として信仰、哲学、芸術。社会科学領域として民藝、産業を選択している。

NO	テーマ	内容
1	科学	一定の対象を、再現可能で検証可能な方法によって体系的に探究する知的活動であり、その成果として形成される知識体系を指します。自然科学・社会科学・人文科学を含む広い概念であり、根拠にもとづいて理解を深める姿勢を特徴とします。
2	歴史	人間社会における出来事や制度、文化が時間の中でどのように変化してきたかを、史料にもとづいて再構成し理解する学問です。個別的で不可逆的な出来事を対象とし、「過去の文脈」を踏まえて現在を捉える視点を養います。
3	民族	共通の言語・習俗・宗教・歴史的経験などを共有し、文化的連続性と帰属意識によって結びついた人間集団を指します。血縁だけでなく、象徴や記憶の共有によって形成される社会的共同体という側面を持ちます。
4	信仰	神仏や超越的存在、あるいは絶対的価値とみなされるものを信じ、それをよりどころとする内面的態度を指します。制度や教義を含む宗教とは区別され、個人の確信や価値意識に焦点を当てた概念です。
5	哲学	人生・世界・存在の根源や原理を、理性と思索によって問い直す学問です。与えられた前提を自明とせず、「なぜそう考えるのか」という根拠まで遡って考察する点に特徴があります。
6	芸術	文芸・美術・音楽・演劇などにおいて、独自の形式や表現方法を通じて、美や感情、世界観を創造・提示する営みです。同時に、その創作物そのものを指す概念でもあります。感性を通じた認識の一形態といえます。
7	民藝	民衆の日常生活の中から生まれた実用的手工芸を指す概念です。用途に根ざした機能性と、地域性や生活文化を反映した素朴な美を重視します。1925年に柳宗悦らによって提唱され、近代的工業化への批評的視点を含んでいます。
8	産業	社会に必要な財やサービスを生産・提供する経済活動の総体を指します。営利・非営利、公営・民営を問わず、分業と交換の仕組みの中で行われる諸活動を広く含み、社会構造を形成する基盤的領域です。